

平成28年(第11回) 飯舘村議会定例会



今議会で可決された議案等

(紙面の都合上、一部省略しています)

平成28年度一般会計補正予算

平成28年度国民健康保険特別会計補正予算

平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算

平成28年度介護保険特別会計補正予算

飯舘村広域的減容化施設影響緩和基金条例

飯舘村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

飯舘村税条例の一部を改正する条例

飯舘村使用料条例の一部を改正する条例

飯舘村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

センター地区調整池機能回復工事請負契約の変更について

村長村政報告

(紙面の都合上、一部省略しています)

村制施行60周年記念式「いいたて60祭」

9月25日、交流センター「ふれ愛館」で、約550人の村民参加のもと盛大に「いいたて60祭」を開催しました。参加者か

帰還困難区域について

11月6日、長泥地区の村民に対し、原子力災害対策本部から、今後の基本的な方針について説明がありました。村民からは、①他行政区と同様の除染や建物の解体②集会所周辺にミニ拠点を整備③地元との話し合いの継続などが意見・要望として出されました。今後、国・県・村、議会そして地元住民との協議の場を設け、引き続き長泥地区の復興・再生に向け取り組みます。

「元氣と感動をもらった」「素晴らしい『いいたて60祭』であった」と好評でした。村は昭和31年9月30日に、大館村と飯舘村の2か村が合併し、今年60周年を迎えました。人間に例えるならば「還暦」です。60年という歳月の中には、草野の大火、豪雪・豪雨災害、冷害など、度重なる幾多の危機に見舞われましたが、先人たちのたゆまぬ努力によって克服し、今日の誇れる飯舘村につながっており、改めて先人の皆様に敬意と感謝を申し上げます。

道の駅「までい館」

現在、役場本庁舎内に「道の駅までい館準備室」を設け、「(株)までいガーデンビレッジ」に業務委託し、来年8月開業に向け準備を進めています。当施設は村の復興拠点となる重要な施設です。運営や設備について、ユニークでしかも他の道の駅と差別化できるように、取り組んでいきます。

岐阜県白川村からの招待事業

「日本で最も美しい村連合」が縁で、白川村から招待事業が実施されています。平成25年から28年までの4年間継続して行われており、この4年間で111名の村民が招待されました。必要経費の全額を白川村が負担し、村を挙げての至れり尽くせりの「おもてなし」に、参加した村民からは多くの感謝と感動の言葉が寄せられています。白川村からも、本村を訪れ、現状と復興状況を見てみたいとの意向もあるようです。来年度は村に招待し双方の親睦・交流を深めたいと考えています。

長期宿泊について

7月1日から実施している長期宿泊には、11月1日現在、159世帯360人が届け出をしています。常時村内に居住している世帯は50世帯程度であり、残りの世帯は、避難先と自宅を行ったり来たりの実状とされています。

飯舘中学校に博報賞

飯舘中学校が第47回博報賞「教育活性化部門賞」並びに文部科学大臣賞を受賞しました。震災後、飯舘中学校が総合学習として行ってきた仮設住宅の訪問交流や田植え踊りの伝統文化継承など、地域住民をつなぐふるさと学習の5年間の取り組みが高く評価されたものです。継続して指導いただいた皆さまに改めて感謝申し上げます。



飯舘村表彰式

長年にわたり、村振興発展に尽力された方の中から、今年度は、特別功労賞1名、功労賞2名、善行賞1名の皆様に表彰状を贈りました。これまでの村に対するご貢献に対し、改めて感謝を申し上げます。

防犯対策

村内の窃盗犯罪等に対応するため、新たに4基の防犯カメラと24基の防犯灯を設置しています。

敬老会

9月11日、6年ぶりに村内の飯舘中学校体育館で敬老会を開催しました。362名の参加者には、地元での開催を大変喜んでいただきました。



農政関係

県の営農再開支援事業の推進母体となる農業復興組合が、10月までに16地区で設立されています。平成29年度には16地区全域での活動を予定しています。村では、主要野菜の出荷制限・摂取制限の解除に向け、村内27か所で実証栽培を行っています。収穫した作物は、県モニタリング検査を順次実施しており、現段階では、全てについて放射性セシウムは未検出となっています。伊丹沢地区では9月初旬から繁殖和牛の飼養実証を開始。松塚地区では平成29年度に水田での放牧実証を開始するために9月下旬に水田2ヘクタールに牧草を播種しています。獣害対策では、村鳥獣被害対策実施隊が11月末までに、イノシシ336頭、サル8頭を駆除しています。森林再生、里山再生の取り組みは、10月12日に国・県による現地調査があり、現在、平成29年度での事業実施に向けて詳細を調整しています。